

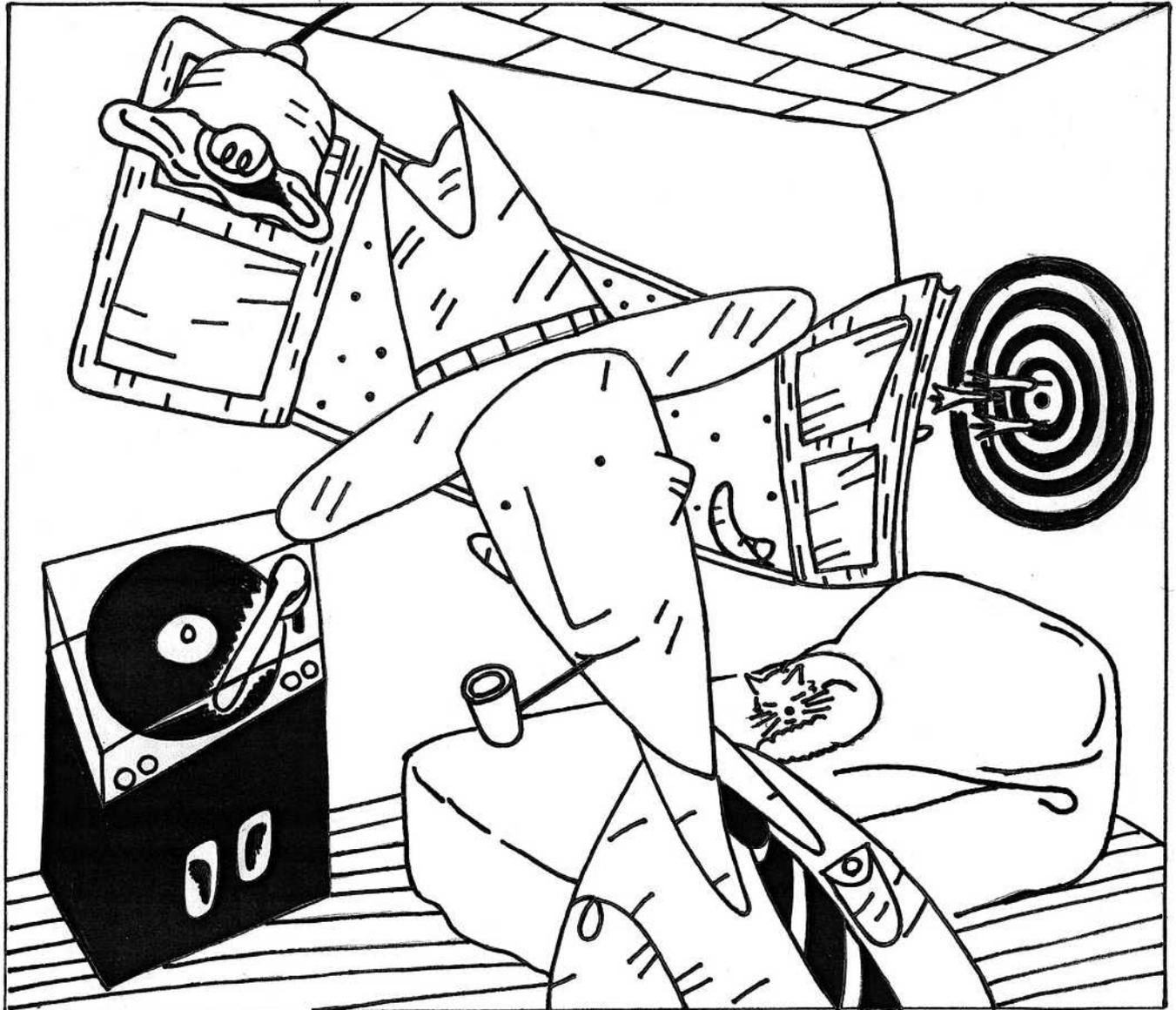
すぎなみ151便り

おとなりさん

2009年

あなたは わたしの おとなりさん
わたしは あなたの おとなりさん
あなたの とわりは
暮らしやすいなあ

10月号



Sakamoto
Mitsuaki

目 次

1. 【9月の主な出来事】
2. 【9月の主な出来事より】
3. 【9月のメンバー・ミーティング】
4. 【今月の「駄洒落クイズ」】
5. 【さんぽみち】
6. 【来訪者】
7. 【エロジ「心の詩」】
8. 【シリーズ 幻聴】
9. 【ホーム・ページ開設のお知らせ】
10. 【一美の密室】
11. 【ミツエの気持ち】
12. 【今月の4コマ漫画】
13. 【我ら西永福妄想族】
14. 【ヨッチン文学】
15. 【「すぎなみ 1 5 1」スタイル】
16. 【11月の予定】

1. 【9月の主な出来事】

9月1日(火)「すぎなみ151」事業「一般社団法人クレオソーレ」の傘下に

9月8日(火)行事「カラオケ」@吉祥寺

9月16日(水)ソフト・バレーボール合同練習@砧総合運動場

9月28~29日(月~火)河北総合病院看護専門学校実習生受け入れ

2. 【9月の主な出来事より】



カラオケ in 吉祥寺 Déjà vu



行事で何回カラオケに行っただろう。

学生時代、歌を唄うことなんて嫌いだったのに。

なぜかカラオケだと張り切ってしまう。

それでも、唄い始める時は、少し緊張して声が震えてしまうんだ。

でも、一曲歌い終わるころにはその歌の歌手になりきっていたりする。

上手い下手は別としても、気持ちはすっかりプロの歌手だ！

自分では結構イケてると思っている。腹の脂肪をブルンブルン震わせて踊る姿もきまってる。プレスリーも真っ青だ！ オレも真っ青だ！

カラオケに行くのはいいとしても、メカが苦手だ。

最近のカラオケの機械にはついていけない。

歌いたい曲を探すことができない。

歌いたい曲を探すことができて、予約することができない。

一体どうやって使うんだ！ この液晶パネルのリモコンは！

と、ぐずぐずしているうちに、モニター画面を見ると、いつの間にか10曲以上

も予約が入っている。

周りをそーっと見渡すと、リモコンを手放さずに予約の操作を連発している人がいるぞ！

あっ、あれは・・・　　さんじゃないか～！

マイクも離さないぞ！　唄い始めて「この歌唄えない」とブチッと途中でやめてしまう。

あ～どンドン唄ってる～、あ～どンドン唄ってる～！・・・・

耳から入ってくる騒々しいカラオケと歌声がだんだん大きくなって、次第に視覚も暗闇の深海から海面へと浮かび上がってくる。

はっと我に返った時、腕組みをして、うつむいたままソファに座っている自分に気が付いた。

そうか、俺は今皆とカラオケに来ているんだ。騒音の催眠作用で、うつらうつらと眠ってしまっていた。

周りをそーっと見渡すと、リモコンを手放さずに予約の操作を連発している人がいるぞ！

あっ、あれは・・・　　さんじゃないか～！

マイクも離さないぞ！　唄い始めて「この歌唄えない」とブチッと途中でやめてしまう。

あ～どンドン唄ってる～、あ～どンドン唄ってる～！・・・・

そして、「これ　＃％さん唄ってよ」と人の曲を勝手に決めて予約している。

こ、これはどこかで見た光景だ！　Déjà vu か現実か?????

唐尾家 寛治

3. 【9月のメンバー・ミーティング】

9月1日(火)

1)「9月16日のソフト・バレーボールの練習について」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

9月16日のソフト・バレーボール合同練習は、風の谷プロジェクトからのお誘いで、砧総合運動場で行ないます。

13:45に「すぎなみ151」を出発します。

練習は15:00～17:00です。

昼食作りはありません。

2)「置き傘について」

〔お願い〕

気になっている人より：

また置き傘が増えてきています。置き傘はしないようにしましょう。心当たりのある方は持ち帰ってください。

3)「昼食作りの食材を買う時に使うトート・バッグの置き場所について」

〔お願い〕

気になっている人より：

昼食作りの食材を買う時に使うトート・バッグは、使い終わったら壁のエプロン掛けの一番左のフックに掛けてください。

4)「10月の行事について」

〔募集〕

気が付いた人より：

そろそろ10月の行事を決めませんか。

案を挙げてください。

- ・原田泰治「心のふるさと」展 無料券あり
- ・ナンジャタウン(池袋)
- ・品川エプソン・アクア・スタジアム
- ・東京湾クルーズ
- ・大江戸温泉物語

他の案があれば、次回のミーティングまでに考えておいてください。

5) 「杉並交流会の反省会の報告」

〔報告〕

杉並交流会運営委員より：

8月28日16:00～オブリガードで杉並交流会の反省会に行ってきましたので報告します。

次のような話が出ました。

- ・退院したばかりの方が多くなっていて、体力が落ちてしまった方が増えているようなので、競技としてはハイパー・ピンポンがよいのではないか。
- ・インフルエンザの感染が心配である。
- ・体力に合った競技がしたかった。
- ・バレーボールがしたかった。
- ・ウォーキングはどうか。
- ・種目を考え直したい
- ・交流できるような、何かゲームのようなものをしたかった。
- ・年内に来年の競技を決めたい
- ・反省会をする時期が遅いのではないか
- ・作業所毎に参加できそうな競技を決めて提案してください。
- ・ハイパー・ピンポンに女性を1人加えたかった。
- ・ルールが不明瞭だった。
- ・誰が審判かわかるように、審判に腕章をつけるなど目印が欲しかった。

6) 「新型インフルエンザについて」

〔お知らせ〕

職員より：

新型インフルエンザ予防に関する注意事項が杉並区から送られてきており、皆さんに配布しています。まだ受け取っていない方は申し出てください。

7) 「法人の設立と「すぎなみ151」事業の譲渡について」

〔報告〕

職員より：

過日も皆様にお知らせしましたが、8月17日に「一般社団法人クレオソーレ」という法人を設立し、本日9月1日付けで任意団体「すぎなみ151支援会」から「すぎなみ151」の事業は法人に譲渡されました。

簡単に言いますと、「すぎなみ151」の運営主体が法人になったということになります。

「すぎなみ151」の活動はこれまでどおりで何の変更もありません。

8) 「来年度の旅行の計画について」

〔呼びかけ〕

気になっている人より：

来年度の旅行の候補地が挙がっています。どなたかポスターを作っていただけるとありがたいです。Aさん主導でポスターの作成をお願いできればと思います。

9月9日(水)

1) 「9月16日のソフト・バレーボールの練習について」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

9月16日のソフト・バレーボール合同練習は、風の谷プロジェクトからのお誘いで、砧総合運動場で行ないます。

13:45に「すぎなみ151」を出発します。

練習は15:00～17:00です。

昼食作りはありません。

2) 「来年度の旅行の計画について」

〔呼びかけ〕

気になっている人より：

今候補として挙がっている行き先のパンフレットを参考までに集めて置いてあります。実施する時期の値段などは来年度にならないとわかりませんが、とりあえず参考までに。

3) 「10月の行事について」

〔募集〕

気になっている人より：

先週のメンバー・ミーティングで、10月の候補地を挙げてもらいました。その中から絞り込みたいと思います。はとバス・ツアーが候補で加わりました。

- ・原田泰治「心のふるさと」展 無料券あり
- ・ナンジャタウン(池袋)
- ・品川エプソン・アクア・スタジアム
- ・東京湾クルーズ
- ・大江戸温泉物語
- ・はとバス・ツアー

〔決議〕

次の2つに絞り込みました。

東京湾クルーズ(水上バス) はとバス・ツアー

次回のメンバー・ミーティングで最終決定したいと思います。

4) 「置き傘について」

〔お願い〕

気になっている人より：

また置き傘が増えてきています。置き傘はしないようにしましょう。心当たりのある方は持ち帰ってください。

5) 「実習生の受け入れについて」

〔お知らせ〕

職員より：

河北総合病院看護専門学校からの実習生2名を8月28日と29日の2日間受け入れます。

よろしく申し上げます。

6) 「9月18日(金)についての相談」

〔相談〕

職員より：

東京都の支援者団体「とうきょう会議」の中部ブロックが9月18日(金)に研修会を行なうのですが、職員全員で参加したいと考えています。その場合、17:00頃に「すぎなみ151」を閉めなければいけなくなりますが、どうでしょうか。

〔確認〕

メンバーより：

了解しました。9月18日(金)は17:00頃に閉めることにします。

7) 「和式トイレの給水タンク(ロータンク)上部のシンクの黒ずみについて」

〔お願い〕

気が付いた人より：

下の和式トイレの給水タンク(ロータンク)上部は、手が洗えるように水道がついていて、トイレを流すと蛇口から水が出るようになっていますが、このシンクの部分が黒ずんでいます。クリーム・クレンザーでは落ちないので、ゲキオチクンを使って掃除をしてください。

9月15日(火)

1) 「玄関のサンダルについて」

〔問題提起〕

気が付いた人より：

玄関からトイレに行くまでの間に履く為に使っているサンダルですが、使った後揃えておかない人がいるので散乱していることがあります。

玄関ですから、お客さんも来ることがありますから、玄関のサンダルが散乱していると恥ずかしいと思います。使った後は揃えておくようにしましょう。

2) 「トイレ清掃について」

〔お願い〕

気が付いた人より：

有償活動でトイレを清掃してくれていますが、どうもトイレの中がアンモニア臭というか、何か臭います。もっとキレイに清掃するようにしてください。

3) 「明日のソフト・バレーボールの練習について」

〔お知らせ〕

監督より：

明日9月16日のソフト・バレーボールの練習は、風の谷プロジェクトからのお誘いで、砧総合運動場で行ないます。

13:45に「すぎなみ151」を出発します。

練習は15:00～17:00です。

昼食作りはありません。

出発の30分前には集まってください。

4) 「10月の行事について」

〔採決〕

前回のメンバー・ミーティングで、10月の行事として「東京湾クルーズ」と「はとバス・ツアー」の2つに絞り込みました。どちらにするか決めたいと思います。

〔結果〕

「はとバス・ツアー」に決まりました。

〔募集〕

幹事を決めましょう。

〔結果〕

幹事は、Mさん、Nさん、Oさんの3名に決まりました。

5) 「10月14日のソフト・バレーボールの練習について」

〔相談〕

監督より：

10月14日は、ソフト・バレーボールの練習は、永福体育館と中部センターの2回できるようになっています。

永福体育館は9:00～11:00、中部センターは13:00～16:00です。

両方練習をするか、片方だけにするか、片方だけの場合はどちらで練習するか決めましょう。

〔結果〕

中部センターでの練習に参加することに決まりました。

6) 「「おとなりさん」の発行について」

〔報告〕

編集部より：

大変申し訳ありませんが、またしても「おとなりさん」の発行が遅れてしまい、8月号は9月号との合併号にいたします。

7) 「9月18日の閉所時間について」

〔お知らせ〕

職員より：

先週のメンバー・ミーティングでご了解をいただきましたのが、今週金曜日（9月18日）は職員全員「とうきょう会議」中部ブロック主催の研修会に参加したいので、17:00頃に閉所にさせていただきます。よろしく願いいたします。

8) 「ペットボトルのキャップの回収について」

〔お願い〕

職員より：

「世界の子どもにワクチンを日本委員会」という団体が、ペットボトルのキャップを収集して、集めたキャップをリサイクル業者に売却し、その収益金でワクチンを購入し、途上国にワクチンを寄贈するという活動をしています。

法人の取引金融機関である西京信用金庫もこの取り組みに賛同して回収窓口になっています。

「すぎなみ151」でも皆さんペットボトルの飲み物を沢山飲みますので、よければ協力したいと思います。

キャップの汚れを洗い落とし、シールが貼ってあるものは剥がして、収集箱に入れてください。

ある程度集まったら、西京信用金庫に持っていきます。

集めるのはペットボトルのキャップだけです。缶のキャップは入れないで下さい。

9) 「メンバー・ミーティングの参加者について」

〔お願い〕

気になっている人より：

今メンバー・ミーティングに参加していない人たちにも、是非参加して欲しいと思います。自分たちの生活の場のことについて皆で話し合うのですから。是非声を掛けてください。

10) 「昼食用のお米の購入について」

〔お願い〕

気が付いた人より：

昼食に使うお米ですが、調理台の下の保存箱にお米の買い置きがなくなっている場合は、買い足してください。

昼食費の金庫から2,000円を受け取り、買ってきたら、お釣りは金庫に戻し、金額は帳簿に記入して、レシートはレシートノートに貼るようになっています。

9月29日(火)

1)「10月の行事(はとバス・ツアー)について」

〔お知らせ〕

幹事より：

10月の行事は10月20日(水)にはとバスで観光に行きます。

10時に「すぎなみ151」集合で、10:30に出発の予定です。

バスの中は禁煙です。

帰りは、バスの発着場所の東京駅で解散です。

2)「玄関のサンダルについて」

〔問題提起〕

気が付いた人より：

先週のメンバー・ミーティングでもお願いしましたが、玄関からトイレに行くまでの間に履く為に使っているサンダルですが、使った後揃えておかない人がいるので散乱していることがあります。

玄関ですから、お客さんも来ることがありますから、玄関のサンダルが散乱していると恥ずかしいと思います。使った後は揃えておくようにしましょう。

3)「ソフト・バレーボールユニフォームについて」

〔相談〕

監督より：

ユニフォームを作るという話が出ていますが、どうしますか。

〔結果〕

反対が多いので、ユニフォームは作らないことにします。

4)「杉並区からのお知らせ」

〔お知らせ〕

職員より：

杉並区からお知らせが来ています。

自作の絵画、写真等を区役所のロビーに展示する企画があります。出展したい方は職員までご連絡ください。

5) 「松原教会のバザーについて」

〔お知らせ〕

職員より：

毎年、明大前にある松原教会のバザーに参加しています。バザーではたこ焼きを改良した「えび丸くん」で出店します。

今年の松原教会のバザーは10月25日(日)です。

お手伝いや見学参加等募集します。

売上金は、売上金から教会への寄付金と材料費等の費用を差し引いた残りを、手伝ってくださった参加者全員で参加時間に応じて分配します。

6) 「11月19日のとうきょう会議主催の東京都スポーツ交流祭(ソフト・バレーボール)について」

〔報告〕

実行委員より：

当初「すぎなみ151」では、交流部門と競技部門にそれぞれ1チームずつ出すことにしていましたが、最近の練習状況を見ていると、体調を崩したり辞めたりとかで、2チーム作れるほど人数が集まらなくなっています。

皆さんと色々と相談して、競技部門のみに参加することにしたいと思います。

Sさん、Kさん、Aさんの3人でキャプテン会議に出席してきました。「とうきょう会議」の担当者の方にも理解していただき、競技部門1チームに変更することで調整していただきました。

以上

4. 【今月の「駄洒落クイズ」】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

巨乳の人がプロになりました
どんな職種でしょう？

答えは来月号に掲載されます。

8・9月号の出題と答：

出題：傘とネギをコラボしたファッションとは？

答：重ね着(傘ネギ)

5. 【さんぽみち】 ～河田隆利エッセイ～



ビートルズのこと、母のこと。

09年9月9日の9:00AMに、ビートルズのリマスター盤が発売された。

スターバックスで週末の朝一緒にコーヒーを愉しむ外資系IT企業に勤務している金子さんによれば、このリマスター盤の音の良さはとても良いらしい。

彼自身 ipot にアンプを付けて改造した、おそらく世界で最初の人で、我が ipot に音源をコピーしてくれた人でもある。この他に宝島社や文芸春秋の雑誌の編集をしている中村さんや、ソニーに在籍していた折にロボットのアイボを開発した人で、今は独立している春日さんあたりが朝のスターバックスを賑わす面々である。

話は横にそれたが、私の人生を変えた存在がビートルズであった事は間違い無い。それと母の存在である。

当時ボクらが聞いていたのは、文化放送の小島正雄氏のMCで始まる「9500万人のポピュラー・リクエスト」と言う番組で、ラジオから流れる歌は、エルビス・プレスリーやチャック・ベリーらの滑らかなポップスからソフト・ロックに至る所謂ロカビリーの全盛時代で、このサウンドに慣れた耳であったのだが、初めてラジオから流れてきた The Beatles の「I Wanna Hold You Hand」を聴いた時にはびっくりして1メートル程体が吹っ飛んだようなショックであった事を今でも思い出す。



私が高校受験する頃には「A Hard Day's Night」や「Beatles For Sale」等がリリースされた時だったと憶えている。この頃、私と母が受験校の事で争っていた時で、2番目の兄が旧制中学の高校の受験に失敗した事で、私を信頼せずに兄が落ちた時にどんなに自分が心配したかと説き伏せ、受験しないように迫るのだった。その頃、ボクは有名校に行って、その後立教か早稲田に入り、そしてマスコミに入社するのが夢だったため、二流校に入ってしまうと夢が吹っ飛んでしまう。何せ教科書が違うのだと抵抗したのだった。

結局有名校を諦められて、地元の二流校を受験させられたのだが、結果は有名校に入学できる点数をとり、自慢ではないが二流校での成績はトップ3に入っていたと聞かされた時のショックは今でもコンプレックスとなって、時折り悪夢を未だ見ることがある。父は父で、息子の受験先については無関心を装い、また瞬間湯沸かし器のような人だったので、両親共に私の不信感はつのるばかりだった。

そうして家に居たくなくなり、私の放浪癖が始まった。両親に何も言わずに友人の所に泊まりにいたり、夏休みには無断で遠く小さな島に海水浴に行ったりで、それでも勉強しなくても成績は下がらなかった。そんな事で後ろ指さされないようにしたかったからだ。その後「卒業後は大学に行け」と云われたが、今更受験シーズンが終わる頃に言われても時は遅かった。それで逃げるようにして東京に出るため、掘っ立て小屋のような小さな会社に取り敢えず就職したのだった。

そんな夢がなくなった暗い青春を支えてくれたのがビートルズだったと思う。その後ドロップ・アウトした私は、山梨県の清里と言う村の清泉寮にしばらく落ち着く事にしたのである。そこでお会いしたのがポール・ラッシュ博士と七人の

仲間たちだった。

清泉寮は立教大学の学生寮として始まり、その大学の教授だったのがポール・ラッシュ博士で、戦後博士は日本の食糧難に嘆き、この地に新しい農業と酪農を広めていったのである。また戦後、高校野球の全国大会を始めた人であり、アメリカン・フットボールを日本に初めて紹介した人でもある。それで清泉寮の入り口に建っている胸像には、私のプレート名が入っているのもそう云う縁だったからである。博士は私に「Do Your Best, It Must Be First Class」と言う言葉を残してくれた恩人である。



この頃のビートルズは解散を噂され、その中でスタジオでのラスト・レコーディングだったのが名盤「Abbey Road」であった。キャビンで暮らす我々七人は、このレコードを^{むさぼ}貪るように聴き、当時日本語をロックにした^{さきがけ}魁の「はっぴいえんど」と共にボクらの聖書だったのである。

その頃から実家とは縁遠くなり、あまり連絡もしなくなった。話す事が常に食い違い、まるで異次元の人との会話のように思えてならなかったからだ。それでも時折連絡を取ってはいたものの、電話をし終わった時には何故か砂を噛むような嫌な思いは隠し切れなかった。また、私が小学生の頃、隣家から譲ってもらった雑種の仔犬を飼いたいとねだった事には了解してくれたものの、3ヶ月足らずにその仔犬は保健所におくられた。隣家の人になんて説明するのだからわからない無神経さが恥ずかしくてならなかった。また中学の時、すぐ上の兄の家庭訪問の際に、私が悪者として兄の勉強の邪魔をしていると云う事を兄の担任の佐々木先生から聞いたときのショックは甚大だった。それでも、兄や母には報告しなかった。自分がこの家でどういう存在なのかが判ったからだ。

その母も七年前に亡くなったと云う。他人事のように書くのは、私に連絡がなかったからだ。父が私の電話番号を知っていたはずなのだが、結局連絡はなかった。

当時私はオーストラリアの友人の「BRETNALL AUSTRALIA」と云う会社を手伝っていて、日本とオーストラリアを往ったり来たりを繰り返して、それでも毎日東京の我が家に留守電を聞くために連絡をとっていたのだが、留守電電話には何も入っていなかった。だから母の死を知らないままに過ごしていた事になる。もしかして我が家の留守電が英語版になっていたのが良くなかったかも知れないと反省はしているものの、事の重大さは計り知れないものである。

本籍を変える為に次兄に電話したら、いきなり兄弟の縁を切られてしまった。それはそれで仕方がないのかも知れないが、一言母に^{うら}憾みのひとつも言いたかった。

「ブザー・ビート」と云う月九ドラマの中で、ビートルズの「A Day In The Life」（生涯の中の日）と云う曲が流れる度に、高校受験の時の母との^{いさか}争いを思い出す。いずれにしろ、あの日から私の人生の「Winding Road」（曲がりくねった道）が始まり、ビートルズのアルバムの一曲一曲がボクの応援歌になった。

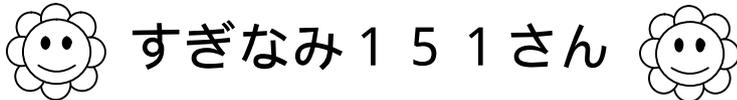
The Beatles のリマスター盤全曲を我が iPod に録音して、その曲を聴く度、母の事を思い出すようになった。ボクの叔母さんをお願いして、母の墓前に花とお線香を焚いてもらうように段取りをしたものの、今はもう優しかった母の事も時々思い出すようになった。

その名の通り「Golden Slumber」（眠り人）になった今の母に合掌。

6. 【来訪者】

9月28～29日（月～火）河北総合病院看護専門学校から実習生2人と一緒に過ごしました。

お2人から「すぎなみ151」の皆さんにメッセージをいただきました。



初めて会う学生に、みなさん優しく接してくださり、とてもうれしかったです。

マーボー豆腐とハヤシライスはどっちも美味しかったです。

2日とも、すごく楽しい時間を過ごせました。

ありがとうございました！

河北総合病院看護専門学校 学生

岡島 伸江

すぎなみ 151のみなさんへ

2日間と短い間でしたが、本当にありがとうございました。

初日に緊張しながらごあいさつをさせていただいたときに、

暖かく受け入れてくれ、話しかけていただいて、とても嬉しかったです。

数ある作業所の中から151に来られて本当に良かったです。

公園清掃やビル清掃などを頑張っているみなさんを見て、

「私も頑張ろう」と元気がでました。

お体に気をつけてこれからも頑張ってください。

ありがとうございました。

河北総合病院看護専門学校

15期生 武田 円

7. 【エロジ「心の詩」】

悪いことをしたら／＼ごめんなさいと
 あやまる
 人にめいわくをかけた／＼ごめんなさい
 とあやまる
 ごめんなさい／＼ごめんなさい
 悪いことをしたら／＼ごめんなさい
 人にめいわくをかけた／＼ごめんなさい
 とあやまる
 ごめんなさい／＼ごめんなさい
 人と人が仲よくする時には
 素直にあやまる
 ごめんなさい／＼ごめんなさい
 ごめんなさい／＼ごめんなさい
 素直にすぐにあやまる

8. 【シリーズ 幻聴】

2009年1月号からはじめた連載の続きです。

幻聴にさいなまれている方から、実況中継的に E-mail をいただきました。

「幻聴ってどういうものだろう?」「幻聴にさいなまれるとどのように苦しいの
 だろう?」「幻聴の苦しみをどのように理解したらよいのだろう?」「その脳内
 で発生する音声の様子とは?」

その答えは、この E-mail の中にみつけれられるかもしれません。

ご本人がおとなりさんへの掲載を承諾してくださったので、何回かに分けて掲
 載してみたいと思います。

幻聴の内容は人により様々のようですが、この方の幻聴による苦悩を是非共有
 してみてください。

みなさんの隣にも、このように苦しんでいる方がいるかもしれません。



2009/3/20 0:48

奴らはしきりに金を欲しがっています。

取るぞとまで言い切りました。今まではもらうといていたのに。

私があげる筈はありません。

ですから私に猛烈なアタックを仕掛けています。

痛くはありませんが、不安ありません。私の心臓に狙いをつけて襲うつもりです。

私に何らかの死が訪れたならばやつらの仕業です。

奴らは卑怯です。姿を見せず攻撃を仕掛けてくるのですから。

最低の奴らです。

今度は方法を切り替えたそうです。今までは脅しだったのでしょう。

実際にやるといっています。

パソコンの ID やパスワードも取られてしまいました。

パソコンが勝手に動きます。

2009/5/22 22:34 私は病気ですか？

幻聴は人為的なものか？はたまた神の仕業か？単なる病気なのか？

私には分かりません。

ずっと人為的なものだと思っています。これが病気の証拠なのか？

小さい時から八方美人的に生きてきたので、主体性というものをどこかに忘れていまさら自己主張しろと言われてもどうやればいいのか分かりません。

いい人をやめれば楽になるという本がありますが、私はすぐ人に合わせてしまいます。

パソコンを操作していてもカーソルが自然に動くのでこれは人為的に起こっていると、思ってしまう。

スカイプをしても、マイクもヘッドホンなしでパソコンに向かってしゃべると相手と話ができるのです。

怖くなってスカイプは削除しましたが。

パソコンを操作していると信じられないことがたびたび起こります。

パソコンではそういうこともあるのかもしれませんが、私は人為的なものと思ってしまう。

幻聴が言うこと（私の心の声かも？）が起きてもうどうしようもありません。

私は無力です。今までいろいろ幻聴に逆らってきましたが。

もうどうにでもなれ、自分の好きなようにやる、ただ家族には何も起こらないよう祈るだけです。

他人には迷惑をかけようとは思いません。自分を傷つけることもしません。

貧乏にも耐えていかなければ。

まだまだ甘い、そんな程度しか悩んでいないのか、と幻聴か神様か知りませんが、言うかもしれ

ませんが、私は十分に堪えました。

幻聴は出る、出るというのです。親から離れなければならなかったのでしょうか今ではもう遅すぎます。幻聴ももう遅いと言います。

親の老いと向き合って生きていかなければならないのでしょうか、私にはその覚悟が出来ていません。

どこまで親にしてあげられればいいのか？自分が納得できるまでしてあげられればいいのか？まだ自分のことばかりしか考えられません。

ただただ自分のことばかり、でも少しは考えているのです。でもどうしてあげればいいのか？

2009 年 6 月 22 日 4:54 おはよーございます

皆さん元気ですか？

幻聴シリーズはもう終わりです。

よく分からないけど(最初から何も分かっていませんけど)人間生きていれば誰かに迷惑をかけているので、必要以上に他人に神経を使う必要はない、ようです。

お互い様で、誰かしらに迷惑をかけているのだから。

弱い性格(良いのか悪いのか分かりませんが)が習慣となり、必要以上に他人に気を使うことで自分を追い込んでいってしまったようです。

人様は他人の悪いところを(自分のことはほっといて)何やらかんやら言いますが、私ども気の弱い人間は何でも自分のせい、または親、社会のせいにしてしまいがちです。

それではいつまでたってもこの病から抜け出すことは出来ません。

私は自分の弱い性格と対峙してみようと思います。

弱い性格ゆえ逃げ出すかもしれないかもしれませんが、もう行くところがありませんので負けましたら 1 5 1 に戻ろう。

1 5 1 で余力がついたら外へと飛び出そう。

人間なんてみんな弱い生き物だから恐れる必要はないですよ！！

1 5 1 で力をつけた人はみんな社会へ飛び出そうではありませんか？

もう一度社会とかかわり合おうではありませんか！！

どんどん 1 5 1 から巣立って行こうよ。

力が尽きたらまた 1 5 1 に戻ればよいし(充電期間は必要)

つづく

9.【ホーム・ページの開設のお知らせ】

ホーム・ページを開設しましたので、URL をご案内いたします。

一般社団法人クレオソーレ: <http://www.creosore.or.jp/>

すぎなみ 1 5 1: http://www.creosore.or.jp/suginami151/suginami151_top.html

10. 【一美の密室】

さて、今月号も「一美の密室」で、あなたと私、この密室で楽しみましょうね。
うふふふっ。



今日は「カキ」さんのお話。

学名は Diospyros Kaki (ディオスフィロス) といいます。

雌雄同株のカキさんですが、なかには雌花しか咲かない品種もあります。

「完全甘柿」、「不完全甘柿」、「渋柿」に分かれます。

だいたい品種は、「渋柿」ね。

不完全甘柿の中には、甘くなるとゴマと呼ばれる黒い点々が出てくる品種があるのよ。みなさんも経験したことがあるでしょ。切った柿の断面に細かい黒い点々がある柿は甘かったってことが。

不完全甘柿の品種には、日本最古の甘柿の品種といわれている「^{ぜんじまる}禅寺丸」、愛知県額田郡幸田町で多く作られている縦長の柿「^{ふでがき}筆柿」、滋賀県大津市の西村弥蔵さんの園地で偶然発見されたという「^{にしむらわせ}西村早生」、柿の皮が黒くなる珍しい「黒柿」があります。

柿は、芽はお茶に、葉は寿司(柿の葉寿司)に、実はワイン、菓子、ジャム、^{ようかん}羊羹、ゼリー、ソフトクリーム、酢、カレー、干し柿にと、色々と役にたつのね。

不完全甘柿の渋いものや、渋柿は渋抜きが必要。子どもの頃、近所の庭の柿の木から柿をもいでガブリとかじった時の事は一生忘れられないわ。あれは渋かった~。

無知って恐いわよね。アルコールで^{だつじゅう}脱渋したり、米ぬかやお湯につけたり、ビニール袋に炭酸ガスと一緒に入れておけば渋がなくなるなんて、その頃は知らなかったもの。

日本の柿の生産高は世界第 3 位 (23 万トン)。
国内生産第 1 位は和歌山県。第 2 位は奈良県、第 3 位は福岡県です。
だからどうってということはないのだけど・・・

柿の発祥の地は、渋柿の品種「^{ひらたねなし}平核無」(種無し柿)が新潟県、日本最古の甘柿の品種といわれている不完全甘柿の「^{ぜんじまる}禅寺丸」が 13 世紀に川崎の王禅寺で発見されたといわれています。



今日はこのへんで。ではまた来月この一美の密室でお会いしましょう。

11. 【ミツエの気持ち】

秋の朝、仲の良い友達が私を 1 5 1 でめちゃくちゃ愉快地にさせてくれる。

それは Y 氏。

泉のようにジョークが湧き出でて、トークがとめどなく出てくる、あの人は最高だ。

私と妙に馬が合う。Y 様、また会おうね。

今日も長い東京の 1 日が終わっていく。Y 氏と共に・・・。

今は最高に幸せ。

痛む足が少し私の歩みを止める。だけど負けない。

幸せは、心ひとつ。行事にも旅行にも参加できない現実。

それでも、1 足 1 足踏みしめて歩く。

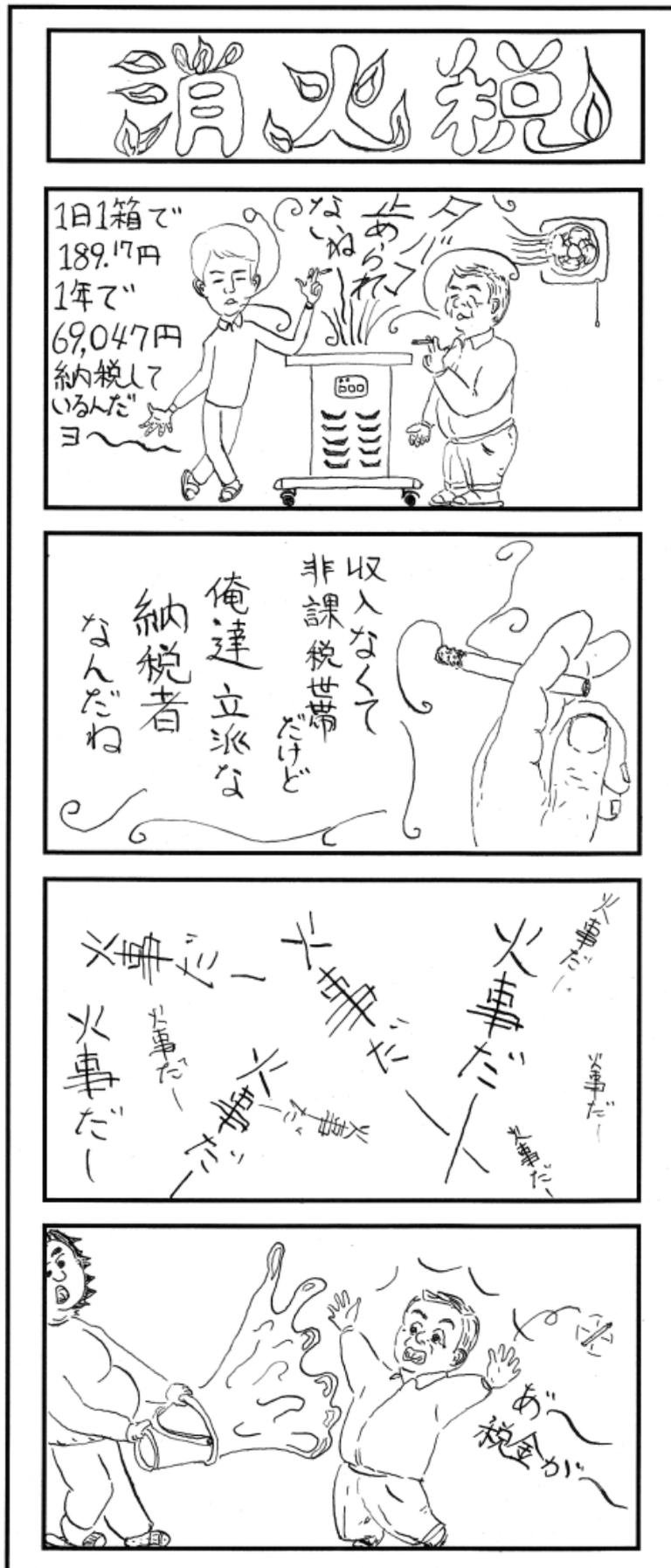
明日に向かって歩く。私にとって、かけがえのない、友達、母、兄や姉、近所の皆さんの心が、私を生かしてくれる。

1 5 1、メンバー、スタッフ・・・ ありがとう！

これからも、よろしくね。

12. 【今月の4コマ漫画】

作：音成一郎



13. 【我ら西永福妄想族】～151文芸部作品～

「明日の風」

森重寿一

秋は深まり
 あなたは
 ひとりきり

 友達は 遠くなった

 バスで新宿へ

 人波に流されて
 私は他人になる

 あの夏がよみがえって
 気持ちがいくらか
 すこしつらくなる

 夏の別れ

 負けそうな自分自身に
 あのひとは
 力強い愛でのりこえろと
 教えてくれた

忘れない
 あの日を

 いますぐ
 会いたいけれども
 でも今は会えない

 明日の風に吹かれて
 小さな街で暮らす

 いきいき^{した}慕いあうひとが
 欲しいことはね

 ありふれた日々を
 懸命に生きることが
 必要

 まだ私は強い

 まだ 明日のことは
 だれも知らない

14. 【ヨッチン文学】

『ダジャレ人生をふり返って！』

ヨッチン

小生、20才台の後半あたりから、ボチボチ、ダジャレを創り始めた。
クイズを出して答が返ってきた時、思いがけない答に脳は刺激された！
その中のいくつかを紹介したい！

その1 . 『髪の毛を切りに行ったのは、どこの駅か？』

答は「かみ切った沢（上北沢）」だったが、
返ってきた答は「高田の barber（高田馬場）」だった！

その2 . 『ネクタイをして、スーツを着て、でかける職業は？』

答は「正装（清掃）」だったが、
返ってきた答は「ネクタイ（肉体）労働」だった！

その3 . 『夏場に食べる食べ物は？』

答は「牡蠣（夏季）」だったが、
返ってきた答は「ナッツ（夏）」だった！

その4 . 『硬い便をする映画は？』

答は「大（ダイ）ハード」だったが、
返ってきた答は「エクソシスト」だった！

つくづく、日本語は奥が深いと思った！

日本人はキライだけど、日本語は大好き！

15. 【「すぎなみ 1 5 1」スタイル】

5月号から、障害者自立支援法の事業体系と「すぎなみ 1 5 1」について連載していました。

法律施行から3年も経ち、遅ればせながら障害者自立支援法の中での「すぎなみ 1 5 1」の在り方について検討を始めていましたが、2009年8月30日の衆議院議員選挙で、障害者自立支援法の廃案を唱える民主党が政権をとることになりました。

そうは言っても、すぐに障害者自立支援法がなくなるわけではありません。代替の制度ができるまでの間は障害者自立支援法が続いていきます。

ですから、現行の障害者自立支援法の中で、緊急に修正が必要な点は、引き続き障害者自立支援法の改正や緊急対策を求めてゆく必要があるでしょう。

同時に、今後民主党が策定してゆくであろう障害者自立支援法に代わる制度作りに、できるだけ多くの声を反映させてゆく努力をしなければなりません。

そんなわけで・・・

前号では、先の衆議院議員選挙で障害者自立支援法の廃止を掲げる民主党が衆議院でも多数政党となり、民主党中心の内閣が組閣されたので、新しい制度を作るときに考慮してもらいたい点を、思うに任せて、無責任に書き並べてみました。

今回は、民主党の「障がい者政策プロジェクトチーム」が策定した2009年4月8日付「障がい者制度改革について～政権交代で実現する真の共生社会～」と題された報告書をご紹介します。

(このプロジェクト・チームは新政権発足後解散したそうです。)

この報告書の原文は民主党のホーム・ページの次の URL で御覧いただけます。

<http://www.dpj.or.jp/news/files/090408report.pdf>

この報告書は 4 月に出されているようなのですが、その存在を知ったのは、恥ずかしながら 10 月半ばのことでした。随分出遅れてしまいました。しかし、果たして国民のどれだけの人がこの報告書の存在を知っていたのでしょうか。

この報告書の冒頭文章「はじめに」の末尾に、この報告書の目的が次のように書かれています。

「民主党は、わが国における障がい者施策の将来像・全体像を明確に示すことが必要であると考え、10部門で構成する「障がい者政策プロジェクトチーム」を設置し、多角的な議論を重ね、ここに「障がい者制度改革推進法案」及び「障がい者総合福祉法（仮称）」の方向性を明示し、関係者および関係団体の議論に寄与するものである。」

「・・・関係者および関係団体の議論に寄与」することを期待して作成されているようなので、この報告書が出されてから半年も経過してはいますが、よりよい制度作りがなされるよう、我々も議論を重ねていく努力が必要ではないかと感じています。

この報告書の内容は次の3点から構成されています。

- 第1 基本理念
- 第2 「障がい者制度改革推進法案」の基本的考え方
- 第3 障がい者の総合福祉施策の改革推進の方向性
(「障がい者総合福祉法」(仮称)のあり方)

第1の「基本理念」では：

- ・民主党が障がい者等が当たり前に地域で暮らすことができる社会を目指していること；
 - ・障がい者等の「生活と自立」「社会参加」は権利であると位置づけていること；
 - ・人権の保障；
 - ・自己決定・自己選択の原則が保障される制度作り；
 - ・バリアフリーという概念から「ユニバーサル社会」へ理念の発展を図ること；
 - ・「障害者基本法」の理念を基本とし、「障害者権利条約」の批准に向けての整備；
- が掲げられています。

第2の「障がい者制度改革推進法案」は、民主党のホーム・ページの次の URL で御覧いただけます。

<http://www.dpj.or.jp/news/files/090414houan.pdf>

「障がい者制度改革推進法案」は、あくまで障害者施策の改革を行うための法律や組織の整備について規定するもので、障害者自立支援法に代わる役割をするものではありません。

この「障がい者制度改革推進法案」については、「杉並家族会会報“らいず”」10月号の中の「あおば情報パーク+」でも簡潔に良くまとめられていますので、こちらも参考にされるとよいでしょう。

第3の「障がい者の総合福祉施策の改革推進の方向性（「障がい者総合福祉法」（仮称）のあり方）」にある「障がい者総合福祉法（仮称）」が、恐らく障害者自立支援法に代わる法律として、今後3～4年をかけて策定されてゆくものだと思います。（平成23年度末までには整備されるのではとの憶測もあるようです。）

そうだとすると、こちらの「障がい者総合福祉法（仮称）」について、今後より集中的に議論を深めていく必要があることとなります。

今回は、今ご紹介している報告書の第3にまとめられている「障がい者の総合福祉施策の改革推進の方向性（「障がい者総合福祉法」（仮称）のあり方）」を以下転載しご紹介いたします。

これは、あくまで報告書が作成された当時、民主党が示していた方向性であって、今後は政府中心となり検討してゆくことになるようですから、この文章上から読み取れる方向性に修正の必要があれば指摘をしてゆかなければなりません。

同時に、具体的な法律の中身である制度作りには、皆が自ら参加してゆくことが大切だと思います。

第3 障がい者の総合福祉施策の改革推進の方向性 （「障がい者総合福祉法（仮称）の在り方」

（1） 障がい者の範囲・定義について

「障害者自立支援法」第4条定義を早急に見直し、いわゆる「制度の谷間」と指摘されていた「発達障害、高次脳機能障害、難病、内部障害」などを含む定義となることを基本とする。

障がい者等の範囲・定義を見直し、いわゆる「制度の谷間」と言われる福祉サービスの対象外をなくし、幅広く福祉サービスが利用できるようにする。あわせて何らかの障がいにより福祉サービスを必要とする障がい者に「社会参加カード（仮称）」を交付する制度を創設する（現行の手帳制度からの移行が円滑になされるよう経過措置を設ける）。

(2) 利用者負担の在り方

利用者負担については、現行の「定率負担(応益負担)」を廃止し、「応能負担」を基本とする。「応能負担」における負担額の算定については、現行の「世帯単位(家計)」を見直して「個人単位(利用者本人、配偶者を含む)」とする。

福祉サービスにおける利用者負担額と舗装具および医療に係る利用者負担額と合算した額が一定の額を超える(高額となる)場合には、特別の負担軽減策を講じる。

(3) サービス利用の支給決定の在り方

現行の「障害者自立支援法」における「障害程度区分」によるサービス支給決定の在り方を抜本的に改め、障がい者等のニーズに基づく認定方法を基本とする。

「障害程度区分認定」は廃止する。「ソーシャルワーカー等調査専門員(仮称)」が、障がい者のサービス利用ニーズ調査を行い、「サービス支給に係るガイドライン(仮称)」に基づいて、サービス利用の支給内容を作成する。当該調査専門員が作成したサービス支給内容を「障がい者サービス委員会(仮称)」「サービス給付の決定を行なうための地域における委員会」で決定し、実施機関(市町村等)に指示する。

(4) サービス体系の在り方

サービスを利用する障がい者等の自立と社会参加および自己決定・自己選択の原則にかんがみて、「生活・社会参加サービス支援」として統合する。「移動支援」は個別給付の対象とする。

現行の「障害者自立支援法」におけるサービス体系を障がい者等の地域における生活、自立と社会参加および自己決定・自己選択の原則にかんがみて、「居宅支援(新グループホーム)」「(現行のケアホームのように必要な場合に介護支援が受けられるよう柔軟に対応する)」として統合する。

障がい児にかかる福祉サービス体系は、「障がい者総合福祉法(仮称)」の中に位置付けて、実施主体は市町村(基礎的自治体)が行うものとする。

(5) 事業者の経営基盤の強化

サービス事業者に対する支援の在り方について、現行の日額方式は廃止し、基本は月額方式とする。サービス内容によっては、個別のサービスとして日額方式を取り入れることは排除しない。

サービス事業者の経営基盤の強化は、障がい者が個別のサービスを利用する際、安定的な当該サービスの提供に寄与するものであることにかんがみ、施設整備費および人件費等については、それぞれ単価を引き上げて整備することを国が責任を持って行う。

(6) 地域生活支援事業の在り方

障がい者個人の社会参加として利用する日常生活用具の給付等、移動支援については、個別給付のサービス支援(「生活・社会参加サービス支援」として位置付ける。

コミュニケーション支援(手話通訳等を行う者の派遣)については、原則無料で行うものとする。

(7) 相談支援の在り方

障がい者等が身近な地域で福祉サービスを選択・利用でき、当たり前で地域で暮らし、地域の一員として共に生活することができるように、現行の「地域自立支援協議会」を中核として相談事業の体制強化(社会福祉法人や NPO、ピアカウンセリングなど積極的活用)を推進し、あわせて相談窓口や相談員の充実を図る。

(8) 就労支援の在り方

障がい者の自立生活を支援するために、一般就労を促進するとともに、現行の地域自立支援協議会の各地域における体制の充実強化を行い、地域ネットワーク基盤の整備と就労の定着を図る。

一般就労以外の就労的事業(授産施設、福祉工場、更生施設、小規模作業所等)を整理し、現行の「自立訓練」「就労移行支援」「就労継続支援」のうち就労支援にかかわる事業について統合、簡素化するとともに、就労支援体制を強化する方向で検討を加える。

以上

これを読んだ印象としては、抜本的な変更が行われるようには感じられないということ、障害者自立支援法の枠組みから抜け切れていないこと、「在り方」の定義としてはあまりに個別・具体的・詳細に過ぎ全体構造の提示がみられないことです。心配になってきました。

やはり、このままではいけないような気がします。

無い頭を絞って、あれこれと検討していますが、認識や理解が間違っていることもあるかもしれません。

お気づきの点がありましたら、ぜひご指摘いただければと思います。

つづく

16. 【10月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。

活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

2009年11月

日	月	火	水	木	金	土
1 休	2	3 休 文化の日 	4 10:00 - 12:00 ソフト・バレーボール 合同練習 @中部センター 14:00 - 16:00 とうきょう会議 中部ブロック主催 「野口体操」 @中部センター	5	6	7 休
8 休	9	10	11	12	13	14 休
15 休	16	17	18	19 とうきょう会議主催 スポーツ交流祭 ソフトバレーボール大会 @千駄ヶ谷東京体育館	20	21 休
22 休	23 休 勤労感謝の日 	24	25	26	27	28 休
29 休	30					

～ 編集者のつぶやき～

気が付けば、仕事が終わると外は真っ暗。
秋が忍び寄り、年末の気配を感じる
今日この頃です
時間は容赦なく過ぎていきます。

創刊：2008年4月

編集・発行者：すぎなみ 1 5 1

〒168-0064

東京都杉並区永福 4-19-4 安藤ビル 2-C

Tel.: 03-3327-9225 FAX: 03-6666-8560

E-mail: otonarisan@creosore.or.jp